



## がんばろう羅臼高校

長い冬休みが終了し、1月18日（火）から授業が開始されました。

昨年の11～12月あたりは、落ち着いた状況でしたが、AIが予測していた通り、ここにきてオミクロン株の影響による第6波が急激な拡大をみせています。そんな状況ではありますが、始業日に全生徒、全職員が元気に集まり学校がスタートできたことはとても喜ばしく感じております。

ですが、これだけの広がりを見せているコロナ感染症の状況を鑑みると、羅臼高校の生徒や教職員、学校関係者がこのまま何もなく過ぎることはないと思われず、どのような状況になっても「学びは止めない」という方針のもと、様々なケースを想定し、対策等を検討しながら教育活動を進めたいと考えています。

そのために、生徒の皆さんに、あらためて4点お願いをします。

- ①コロナ感染症に対するガイドラインをしっかりと実践して下さい。
- ②社会性を意識した行動を心がけて下さい。（特に大声での会話）
- ③規則正しい生活をし、食事もしっかりとり、健康的な生活を意識して下さい。
- ④高校生としての本分（学ぶ）を意識して、進路実現に向けた行動をして下さい。



上の写真は、3年選択「野外活動(2単位)」の授業で、雪質の調査をした時に生徒玄関前に製作した雪だるまと、その前で、玄関前を除雪していた坂本先生と登校してきた2年生クロサワさん、カワカミさんの様子です。

## 羅高坂は雪多し

今年、羅臼町内において例年と比べて降雪量が増加しています。

羅臼高校周辺もガッツリ雪が降っており、除雪や排雪が充分にはできておりません。特に羅臼高校へ続く坂道（羅高坂）は、道路脇にかなり高く雪が積まれており、道幅も狭くなっています。

学校メール等でもお願いしておりますが、登校する「生徒の安全確保」の観点から、あらためて以下のお願いをいたします。

保護者の皆さまへ

お子様の送迎については、「校門まで上がらず、羅高坂の下まで」でお願いします。  
事情のある家庭については、担任に申し出て下さい。

羅高生へ

羅高坂を自分の足で登ってくるのは、羅臼高校生の伝統でもあります。  
体力、精神力、学生としての意識を高めるためにも、頑張って歩いて下さい。  
帰りは、美しい羅臼の景観を見ながら坂を下りましょう！



写真から、道路脇の雪が人の背丈を優に超えていることがわかります。  
また、登校している生徒と道幅の関係をみると、車1台がすれ違うのも危険なのがわかります。

羅臼の冬は過酷ですが、頑張って羅高坂を登りましょう！

